



校章の由来

六角形の星と宮城県の宮で構成されている。

星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。

校訓

尚志
創造
力行

校歌

県が浦に 生いたちて

建学ここに 幾星霜

久遠の歴史 固めつつ

海の文化の 象徴と

湾頭高く 輝ける

おお 気仙沼向洋高

望めば遠し 太平洋

金波は踊る 海の幸

科学の力 傾けて

宝庫開かん 使命こそ

我等が担う 誇なる

おお 気仙沼向洋高

世界にひびく 水産の

誉れを挙げん 我等なり

暖流遙か 南より

盛り上り来る 八百潮の

高鳴るごとく 讃えなん

おお 気仙沼向洋高



向洋生、大健闘！

5月上旬に開催された本吉支部総体では、多くの部が上位入賞を果たし、県大会への出場権を得ました。

また、県総体をもって引退となった3年生の皆さん、今まで本当にお疲れ様でした。



今できることを子供たちに

PTA会長 村上 真人

みなさんこんにちは、PTA会長の村上真人です。

今年度もPTA会長を務めさせていただきますことになりました。皆さんよろしくお願いたします。

毎年、入学式で新入生のみんなの希望いっぱい姿を見ると、自分も初心を忘れずと思い出させてもらっています。うちの子供たち3人も向洋高校入學と、私にとってはお世話になりっぱなしの学校になりました。自分から将来を考え、資格を取りたい！技術を習得したい！という憧れの高校になってきていると実感しています。

そんな子供たちが目を輝かせて通っている高校のPTA！楽しくやっています。PTA活動を重ねて、感じるものがたくさんあります。子供が大きくなったらできないPTA。コロナが明けてから、元に戻ると思っていた活動も、活発に活動していた方々が伝えきれないままに世代交代になり、手探りの活動になっています。やれることを できる人が 負担に

ならないように。

P (ぱっと) T (楽しく) A (集まるう)！

向洋高校の先生方も子供のことを第一に考え、生徒が自分たちから前に進むようにと導いてくださり、生徒みんなに手を差し伸べてくださっています。勉強はもちろん、社会人として羽ばたいていく子供たちの気持ちを成長させてくれる素晴らしい高校です。

私たちも日々、子供たちの学校のために陰ながらお手伝いしていきますか？

保護者の皆様におかれましても、ご自身のお子様の学校での生活に関心を持っていただき、さらにはPTAの活動にご理解、ご協力いただけることをお願いいたします。また教職員の皆様、歴代のPTA委員の方々が築きあげたPTAのよき文化を、途絶えさせぬよう力を合わせ盛り上げていきましょう。

PTAは楽しく！学校とともに！
本年度もなお一層のご指導、ご支援賜りますようお願いいたします。



会報「こうよう」への特別な思い

校長 杉山 秀樹

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。また、PTA会報「こうよう」48号の発行にあたり、お忙しい中で制作に尽力された皆様にお礼を申し上げます。

私には「こうよう」に懐かしさと、特別な思いがあります。本誌が発行されたのは二十数年前、その第1号を手掛けたのが、当時の保護者の方々と先輩教師である菅原悟先生、そして初任者で気仙沼向洋高校(旧水産高校)に勤めて間もない私でした。PTA役員の方から会報を作ろうという発案がなされ、その誕生を機に命名を任された私は、なんと安易にもひらがなで「こうよう」と名付けてしまいました。「柔らかくあたたかい、親しみやすい名前にした。地域の皆さんに愛される名前にしたい」というのは、後付けの理由だったのです。

その日、誕生した「こうよう」も48号。たくさんさんの写真で、子供たちの活躍や充実した学校生活を紹介しています。紙面もカラー化されて見栄えよく、コンクールでも上位入賞を果たしています。まさに皆に愛さ

れ続ける、すばらしいPTA会報に成長を遂げたことに喜びもひとしおです。本当にありがとうございます。さて、令和7年度も上半期が終了します。ここで学校の近況をお知らせします。

4月に文部科学省のDXハイスクールの採択され、これまで以上にデジタル化に向けた教育環境が充実する見込みとなりました。ICTやXR、ドローンを活用したプログラミングなどの先進技術を導入した授業展開が、一層推進されることとなります。また、生徒の活躍として、ヨット部のインターハイ出場は13年ぶりの快挙。水産・海洋高校意見・体験発表会では、東北大会で最優秀賞。東北代表として出場した全国大会では、優秀賞に輝きました。生徒たちの頑張りには賞賛に値するものです。ぜひ、ご家庭でもお励ましをいただき、子供たちの自己肯定感を高め、ますます心身ともに健康で社会に巣立ってくださることを切に願っています。今後ともよろしくお願いたします。

2025年度
PTA活動

会長に村上真人さんを選任

2025年度PTA役員紹介

※敬称略
()内は支部名等

会長	村上 真人 (大島鹿折)	階上支部長	尾形 美保 (階上)
副会長	小野寺 みどり (面瀬)	兼 幹 事	本吉支部長 三浦 祐也 (本吉)
同	川 村 慎太郎 (本吉)	南三陸支部長	及川まさみ (南三陸)
同	佐々木 孝志 (気仙沼)	三学年委員長	村上 裕美 (大島鹿折)
同	昆 洋一 (教頭)	三学年委員	菊田 理恵 (松岩)
顧問	吉越 稔 (条南)	同	谷地館美奈 (階上)
同	杉山 秀樹 (校長)	二学年委員長	齊藤 美恵 (面瀬)
監事	佐藤 かほり (階上)	二学年委員	岩間 幸恵 (唐桑)
同	三浦 真由美 (南三陸)	一学年委員長	佐藤 由佳 (本吉)
会計	畠山 恵 (松岩)	同	阿部亜希子 (南三陸)
同	西城 望美 (新月)	同	佐藤 智子 (本吉)
同	阿部 志乃	同	堀内 史佳 (本吉)
	(副参事兼事務室長)	同	阿部 梓 (本吉)
唐桑支部長	畠山 綾美 (唐桑)	事務局長	小野寺仁一
大島鹿折支部長	伊東 正則 (大島鹿折)	事務局長	小野寺隆平
気仙沼支部長	小野寺勝美 (気仙沼)	同	小松 英夫
兼 幹 事		同	吉田 愛美
新月支部長	片桐 あい (新月)	同	畠山 拓也
条南支部長	斎藤 千津 (条南)	同	渡邊 百佳
松岩支部長	加藤 桂子 (松岩)	同	大野 文也
面瀬支部長	畠山 広永 (面瀬)	同	関 衛生

専門部紹介

健全育成委員会

委員長 川村 慎太郎

本年度の健全育成委員会委員長を務めさせていただくことになりました。川村です。

健全育成委員会の今年度の事業として、学校美化運動、向洋祭PTAブース設置、あいさつ週間等の企画をベースに活動をしていく形になりました。

子どもたちを取り巻く環境が時代と共に変化する中、健全育成の内容

進路対策委員会

委員長 小野寺 みどり

去年に引き続き進路対策委員長を務めさせていただくことになりました。

進路対策委員会では、研修旅行の企画・立案を柱として活動することになりました。去年同様に子どもたちの就職先、進学先となるような工場や学校の見学を盛り込んだ旅行を企画できたらいいなと思っております。旅行の他には十月末に予定されている東北水産海洋研究発表会の参

広報調査委員会

委員長 佐々木 孝志

本年度、調査広報委員長を務めることになりました佐々木です。

調査広報委員会ではPTA会報「こよう」を年2回発行し、PTA会員の皆様に配布する活動をしております。役員の方々には、原稿依頼や写真選定、内容の最終チェックなど様々なご協力をお願いしています。

もそれに沿って変化していくことで、現代の子どもたちにとって本当に必要な健全育成の形になるのではと考えます。

それでも保護者の皆様、先生方におかれましては、日々の生活や業務をこなすことに一杯の中と思えます。一つ一つの事業の意義を考え、無理のない活動計画のもと、子どもたちのより良い未来のために活動をしていけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

観も活動計画に加えることになりました。

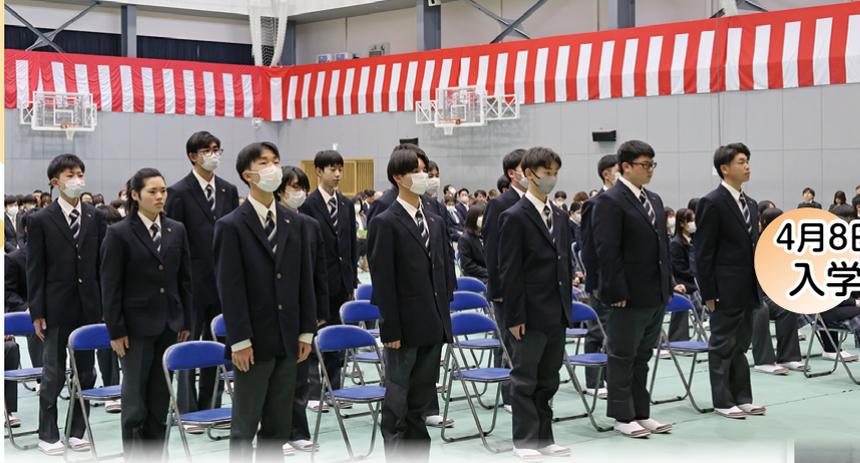
今期二期目の委員長となりますので、去年の経験も活かしつつ、先生方、参加していただく保護者の皆様が楽しく情報交換ができ、思い出に残るような研修旅行を企画していきたいと思えます。時期は去年同様十月下旬から十一月月上旬での予定を考えておりますので、役員の方に限らず是非ご参加くださいますようお願いいたします。

子どもたちが普段学校でどのような授業や実習を行っているか、また部活動や行事では何をつらつとした姿を、会報を通じてお届けできればと思っております。

この会報を子どもたちや保護者の皆様が何度も読み返し、ずっと手元におきたくなるようなものにし、向洋高校のたくさんの方の魅力を発信できるように内容にしていきたいです。

学校行事

4月8日
入学式



誓いの言葉 入学生代表 K1 佐々木蒼志さん ささき せうし

5月9日
本吉支部総体



バドミントン部



女子バレーボール部

5月21日
生徒総会



女子バスケットボール部



大活躍の生徒会長

6月4日
防災訓練⑤



命に関わる大事な訓練。いつだって真剣です

6月30日
J1・S1 実習船宮城丸体験航海



海風が気持ちよさそう!



6月30日
インターンシップ



良い笑顔です

7月1日
JK 2 短期航海



どんどんたくましくなっています

7月5日
総合文化祭



VFCは大盛況!



軽音楽部のライブも
盛り上がりました

7月18日
芸術鑑賞会
東京演劇集団風「Touch孤独から愛へ」



図書委員から
感謝の気持ちをこめて



7月22日
専門高校魅力発表会



2025 体育祭

(6月26日・27日開催)

Never give up

～諦めず勝利をつかめ～

球技種目

1日目

ドッジボール、ソフトバレー
バトミントン、3on3
卓球、フットサル

気になる総合順位は…!?



各科代表選手による選手宣誓

円陣で士気を高めます



白熱した3on3!



運動会種目

2日目

障害物競争、借り物競走、玉入れ
綱引き、大縄跳び、選抜リレー
部対抗リレー、科対抗リレー



顧問を押し切らないと
ゴールできないラグビー部
部対抗リレー!



借り物競争。お題「バケツ3杯の水」



向洋借り物競走公式審判員の
三男先生





J1

愛を胸に戦うJ1。
シンプルながらも熱いメッセージが込められています。

体育祭を彩るハイセンスな1枚
向洋クラTコレクション
 ~KCC2025梅雨~

J: 情報海洋科
 S: 産業経済科
 K: 機械技術科



S1

王道クラSTシャツ。
クラス愛あふれるデザインです。かわいい!



K1

実に強烈です。
相手選手への威嚇でしょうか。



J2

ゴリラが良い味出しています。
とても強そうですね。



S2

爽やかですね。
私、白って好きです。



K2

こちらもまた爽やかで青春を感じるカラーです。



J3

スラムダンクみたいでかっこいいですね。



S3

モードでスタイリッシュ。
洗練された1枚です。



K3

このクラスは毎年オシャレ。
ハイセンスなデザイナーがいるようです。

令和7年度 10月7日

宮城丸出港式

45日間におよぶ長期航海に向け、
情報海洋科2年生23名、専攻科漁業科1年生1名が出港しました。
航海の無事を祈り、全校生徒、保護者、学校関係者で盛大にお見送りしました。
実習を経て、たくましく成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。
どうか全員が元気な姿で帰港しますように。

丸城宮
MIYAGI MARU





宮城県教育委員会
海洋総合実習船「宮城丸」

- 【総トン数】 699トン
- 【全 長】 64.90メートル
- 【深さ(型)】 6.40メートル
- 【幅(型)】 10.10メートル
- 【国際総トン数】 999トン
- 【最大速力】 15.18ノット
- 【航海速力】 12ノット
- 【船 長】 大須賀 孝一
- 【乗組員】 19名



航海日程

- 10月 6日 乗船
- 10月 7日 出港式・気仙沼港出港～石巻港入港
- 10月11日 石巻港出港 操業海域に向け航行
- 10月17日 マグロ延縄操業開始
- 10月26日 操業終了
- 11月 4日 沖縄県那覇港入港
- 11月 8日 沖縄県那覇港出港
- 11月19日 気仙沼港入港・水揚げ・下船式



すごいぞ! 気仙沼向洋高校! 全国大会 特集



堂々とした発表でした

水産・海洋高等学校 産業教育意見・体験発表会

会場：山口県 セントコア山口



優秀賞

産業経済科 3年

すはら あかり
栖原 朱里さん

全国第2位!

水産・海洋高等学校 食品技能コンテスト

会場：長崎県 長崎大学

奨励賞

産業経済科 3年

さとう ゆうた
佐藤 悠太さん



全国第5位!



本校からの出場は13年ぶりの快挙!

インターハイヨット競技 ILCA 6級 出場

会場：和歌山県 和歌山セーリングセンター

みうら かい
情報海洋科 2年 三浦 耀波さん





第20回 若年者ものづくり競技大会 出場

◇メカトロニクス職種

会場：香川県 あなぶきアリーナ香川

機械技術科 3年

さいとう はるか
齋藤 遥佳さん

機械技術科 2年

おの でら たくと
小野寺 琢斗さん



フライス盤職種



メカトロニクス職種

第63回技能五輪全国大会 旋盤職種二次予選会 出場

会場：茨城県 日立工業専修学校

むらかみ らいと
機械技術科 3年 **村上 頼仁さん**



各科の実習風景をお届けします！



スキューバダイビング実習



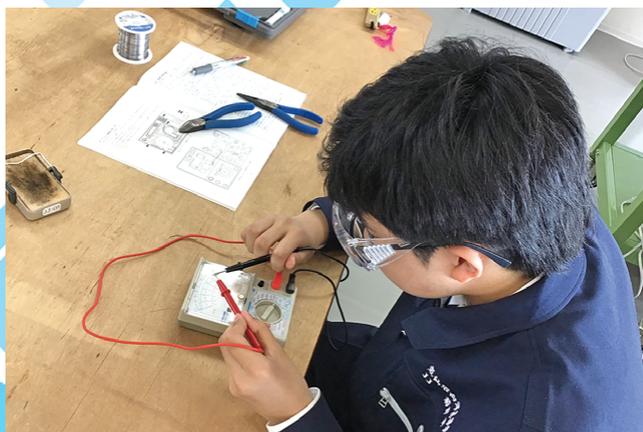
海を拓く 情報海洋科 海洋類型



実習船シーラス



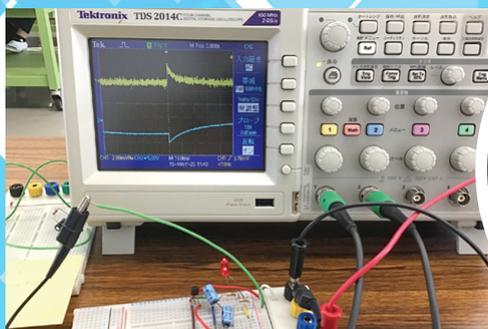
ロープワークはお手の物



電子工作！テスターの作成



「繋ぐ」を究める 情報海洋科 情報電子類型



マルチバイブレータ



特色

のある実習が目白押し!



「食」の探究
産業経済科



伝統のさんま缶詰実習



鯛のアクアパッツァです。おいしそう!



缶詰の二重巻締め測定検査



基幹技術と先端技術の融合
機械技術科



真剣な眼差しです



溶接実習



PTA活動記録

2025年度 気仙沼向洋高校PTA総会

本校体育館を会場に、PTA総会を開催しました。総会では、昨年度の事業や決算報告、今年度の事業計画案や予算案など全ての議案が原案どおり承認されました。



今年度役員の紹介



宮城県高等学校PTA連合会総会



前年度役員工藤さんが表彰＆「こうよう」が宮城PTA広報誌コンクール優秀賞！

東北地区高等学校PTA連合会仙台大会



「こうよう」が東北PTA広報誌コンクール優秀賞



令和7年度 宮城県高等学校PTA連合会
県北支部総会



県北支部総会

令和7年度 宮城県高等学校PTA連合会
県北支部総会



第74回全国高等学校PTA連合会 2025三重大会

出会いはじまる常若のくに ～「集い、想い、継ぐ」三つの重なる明日への力～

PTA事務局 小野寺 隆平

8月21日(木)・22日(金)の2日間、三重大会が開催されました。本校PTAからは、村上会長、小野寺(仁)事務局長、小野寺(隆)事務局の3名が参加してきました。

大会テーマは、「出会いはじまる常若のくに」～「集い、想い、継ぐ」三つの重なる明日の力」。2日間とも津市産業・スポーツセンターガーデンパレスで開催されました。

1日目は、13:30～オープニングとして、創部70年の歴史を持つ三重県立四日市商業高等学校ギター・マンドリン部の皆さんによる素敵な演奏で幕を明けました。全体会として、開会行事と表彰式が行われました。その後、14:45～各分科会が行われました。私たちは、第3分科会【進路・キャリア】に参加しました。講演は、アンビジョン(株)代表取締役 國友尚氏。テーマは、AI時代におけるWell-Beingなキャリアデザイン～青春期における感情・感動体験の必要性」と題して講演が行われました。その後、有識者によるパネルディスカッションが行われました。

2日目は、9:35～アトラクションとして、三重県立相可高等学校食物調理科の紹介映像が放映されました。調理師コースと製菓コースがあり、調理師コースは三重県の県立高校で唯一、卒業と同時に調理師免許が取得できるそうです。2002年に多気町のごか

つから池ふるさと村にオープンした「まごの店」は、「地産地消」地域と相可高校生の協働をテーマに土・日のみ営業し、仕入れから接客、販売、経理までを高校生だけで行う研修施設で、日本で最初の「高校生レストラン」でドラマにもなっているとのこと。10:00～記念講演として、看板商品「あずきバー」など多くのロングセラーブランドを持つ井村屋(株)代表取締役会長 中島伸子さんにより、テーマ「尊厳は明日の力」壁を開ける手中の鍵」と題して、講演が行われました。体験談を交えての講演には、感涙しました。

中島会長の人生は波瀾万丈。大学生当時に死者30人、負傷者700人の甚大な被害を出した北陸トンネル火災事故に巻き込まれ、九死に一生を得たものの、一時は声が出なくなり、夢であった教師の道を断念。その後生きる意味を見失っていたが、「辛」という漢字にプラス一を足せば、「幸」になるという父からの言葉を機に立ち直り、アルバイトとして井村屋で働き始める。当時は女性が仕事をし続けることも難しい時代であったが、その逆境と格闘しながらアルバイトから女性初の経営者となり、現在に至っている。

結びになりますが、このような機会を与えていただいた、本校PTA会員の皆様方に、厚く御礼申し上げます。また、心より感謝申し上げます。



記念の忍者ポーズ！にんに





学校美化運動

多くの皆様にご協力いただき、
渡り廊下の清掃活動を行いました。
気温が高いなかご尽力いただき、
誠にありがとうございました。



すみっこだまで丁寧に！



みなさんのご協力で渡り廊下はピカピカです

「よう」No.48をご覧いただきありがとうございます。原稿執筆、写真提供など多くの皆様の支えによって、今号も無事に発行することができました。ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

この会報をとおして、気仙沼向洋高校の活躍をより多くの皆様へ届けることが私たちの目標です。次回号もどうぞご期待ください。

調査広報委員会

編集後記



- 気仙沼向洋高校PTA会報「こよう」No.48
- 委員 佐藤 かほり (階上)
副委員長 島山 恵 (松岩)
委員 佐々木 孝志 (気仙沼)
- 事務局 小野寺 仁一
渡邊 百佳
- 阿部 梓 (本吉)
堀内 史佳 (本吉)
谷地 美奈 (階上)
尾形 美保 (階上)
片桐 あい (新月)
島山 綾美 (唐桑)
西城 望美 (新月)
佐藤 かほり (階上)

※ ()内は支部名

PTA調査広報委員会